

### 戦国大名と成田氏

享徳の乱によって鎌倉公方足利氏を頂点とした体制は崩壊し、戦国時代となった武蔵国で成田氏も生き残りをかけた戦いを繰り返していきまされた。その中で戦国大名とよばれる新たな勢力が戦乱の世に登場してきまされた。小田原城を拠点とした北条氏は相模国を平定して武蔵国に勢力を伸ばし、足利氏や山内上杉氏らを圧倒していきまされた。成田氏も、天文15年(1546)に北条氏康が武蔵国から関東管領上杉氏らの勢力を追いやった河越合戦までには北条方になっていたと思われまされた。

永禄3年(1560)、越後国の長尾景虎(後の上杉輝虎、謙信)が三国峠を越えて関東に進出してきまされた。関東の領主たちは次々と景虎に従い、成田長泰も景虎に味方して相模国に遠征してきまされた。景虎は小田原城ま

で攻め入りますが、北条方は籠城して抵抗したため軍を引き上げまされた。その途中、鎌倉の鶴岡八幡宮で関東管領職と上杉家の名跡を譲られ、以降毎年のように関東に出兵してきまされた。

上杉軍が引き上げると成田長泰は再び北条方となりまされたが、永禄6年(1563)に長泰の弟小田朝興が城主をつとめる騎西城が上杉軍によって占領されると、上杉方となりまされた。輝虎は北条氏や甲斐の武田氏を攻めるため、成田氏に厩橋(前橋)や羽生への出兵を命じまされた。その後、三度北条方となりまされたが、同12年に北条氏康が武田信玄対策のため上杉輝虎と同盟を結ぶとその協定により上杉方とされまされた。しかし、成田氏長は上杉方から離れ、天正18年(1590)の忍城開城まで北条氏の配下となりまされた。

このように成田氏は北条氏と上杉氏の間を揺れ動きながらも戦国の世を巧みに生き延びていきまされた。築城した城主が、その血筋を保ちながら、戦国時代を通じて代々城主として居続けるのは難しいことだ。北条氏は有力な城主のもとに養子を送り込むなど、一族に取り込んでその勢力を伸ばしていきまされた。しかし、成田氏は北条氏と血縁関係を結ばず、その配下とはいえ自立性の高い有力な領主として、家臣団を構成し領地の支配を進めていきまされた。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)



忍城主成田氏長の花押

# こぜにちゃんが 行く!

with フラベネ

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃんが分かりやすく紹介してまされた。



## まる はか やま こ ぶん 丸 墓 山 古 墳

直径105メートル、日本最大の円墳として有名な丸墓山古墳。墳丘の高さは埼玉古墳群で最高の18.9メートル。埼玉古墳群には数多くの古墳があるけれど、なぜ丸墓山古墳だけが円形をしているのかは、今でも謎に包まれているんだって。なんだか神秘的。

また、戦国時代に石田三成が忍城を水攻めするとき陣を張ったとされる話は有名です。古墳の南側には98段の階段があり、頂上からは市内を一望できる眺めのよさ。何度も登りたくなっちゃいますよ。

### 今月の表紙

4月8日、満開の桜を迎えられて、市内16の小学校で入学式が行われまされた。ことし開校30周年を迎える桜ヶ丘小学校には53人の児童が入学。新しい友達と一緒に勉強できるといった期待を胸に、新1年生誰もが目をキラキラと輝かせていまされた。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げまされた。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしてまされた。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けしてまされた。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。

